

2025(令和7)年度地域文化演習・地域文化調査法・地域調査入門・地域環境演習・地域環境調査法のテーマ・内容・調査地域一覧(2025年3月11日)

地域文化演習(3年選択必修)

教員名	記号	演習テーマ	演習内容等	曜・時限
土谷 敏治	E	地方都市の公共交通の課題と展望	地方都市の公共交通問題を中心に、交通、人口、産業、土地利用等に関する文献の講読を行う。講読の通じて、調査計画の立て方、調査・研究の方法、結果の分析方法、論文の書き方などを学習する。その成果を踏まえて、実際に調査・研究計画の立案し、資料の収集、現地調査、調査結果の分析、調査報告作成を行う。現地では、ひたちなか海浜鉄道の延伸計画が進められているひたちなか市において、公共交通政策に携わっている担当者、事業者から直接その業務内容についての説明を受ける予定である。現地調査は、10月中旬を計画している。	火・5

地域文化調査法(3年選択必修)

教員名	記号	調査法テーマ	調査地域	調査期間	調査内容等	曜・時限
小田匡保	A	岡崎市の人文地理(地場産業・商業・観光など)	愛知県岡崎市	10月(3泊4日)	前期は岡崎市に関する統計の分析、地図の読み取り、文献講読を行なうが、今年には特に地図・グラフの表現にこだわって練習をする。後期はグループで調査テーマを決めて、現地調査(聞き取り・観察など)を行なう。現地調査後は報告書を作成する。	水・5
西山弘泰	B	地方小都市における中心市街地の活性化	群馬県沼田市	5月上旬、9月上旬、10月下旬 ※上記以外にも現地に赴く	本調査では群馬県沼田市を対象に、地方小都市における中心市街地の現状と課題を明らかにしていく。状況次第ではあるが、地元高校などとコラボレーションし、まちづくりイベントの開催などを検討している。よって、現地には日帰りを含め、10回以上赴く可能性があることに留意してほしい。調査は、①各種文献・資料、統計などにより沼田市やその周辺地域の現状を把握、②調査計画を立案、③現地調査の実施(9月上旬)、④調査結果のとりまとめ・分析、⑤報告書の作成、の順に進めていく。夏休み中も、調査の準備やとりまとめのために頻りに大学に来てもらうので、アルバイトや部活動の時間を調整すること(ゼミ活動を優先してもらう)。また、ゼミの時間(水曜3時限)の後の水曜4時限にサブゼミを設定するので、可能な限り調整してほしい。	水・3
瀬戸寿一	C	復興まちづくりの現在と情報化	岩手県大槌町・釜石市	10月上旬～下旬(3泊4日)	岩手県大槌町およびその周辺地域を対象に、復興まちづくりの現状把握とデジタル化をテーマに、土地利用や景観の変化、地域文化資源の再発見、行政・市民における課題などに留意しながらグループごとに調査テーマを設定する。前期は、文献講読による調査手法の習得とWebGIS等による基礎分析を行い、夏休みまでに調査計画の立案や基礎的な資料分析を徹底して行う。調査後も速やかに各種データや統計資料を用いてGIS分析等を行い、グループごとに12月までに報告書の作成と発表会を行う。	水・5
須山 聡	D	奄美大島の地域性	鹿児島県宇検村平田・石良集落	6月27日～7月3日	地域調査の計画立案・現地調査・報告書の作成を実習する。今年度は奄美大島宇検村平田・阿室集落を対象に居住継続のための「集落点検」を実施する。奄美の集落はいずれも高齢化と人口減少に直面しているが、集落点検は、集落の維持・存続のための有効な具体案を住民との協働のワークショップによって考える、地理学の実践の場である。これまで、提案した内容のいくつかは実行され、集落に新たな活力をもたらしている。	木・3
高橋健太郎	E	農山村の暮らしと産業	長野県栄村と周辺地域	6月に4泊5日を予定	主な研究テーマは、農山村の暮らしの特徴と変容、農業の6次産業化、移住者の受け入れなど。課外の時間も使って、文献講読から地域調査の計画・実施、報告書作成まで取り組む。月曜1限の「村落地理学」を未履修の人は、今年度にA・Bとも履修のこと。	月・3

地域調査入門(2, 3, 4年選択)両専攻共通

教員名	記号	入門テーマ	調査地域	調査期間	調査内容等	曜・時限
土谷 敏治	A	長崎市の公共交通	長崎市と周辺地域	6月中旬(6月16日～19日)を予定している)	平坦地が少なく、特定の交通路に需要が集中する都市として、長崎市を対象に、その交通問題、とくに公共交通の課題について学習する。行政の公共交通政策、交通事業者の取り組みについて学習する予定である。また、参加者各自が、事前の調査、現地調査を行い、調査報告を作成する。参加者は、10人未満を予定している。	前期 火・4
小野映介	B	琉球諸島の自然と人々の暮らし	沖縄県島尻郡久米島町	6月末(2泊3日)	久米島は沖縄本島の西約100kmに位置し、火山とサンゴ礁から成る「離島」である。久米島ならではの地形・地質、動植物といった自然環境のほかに、農業・漁業、観光業など人々の暮らしに関する「地理学的な見方」とフィールドワークの基礎を学ぶ。参加者は、羽田-那覇-久米島の往復航空券代とホテルの宿泊費(合計5～7万円)を負担する必要がある。「フィールドワークを楽しみたい!」という気持ちを持っていることが参加条件である。	前期 金・3
平井幸弘	D	火山地形と災害、ジオパークにおける諸活動	群馬県浅間山北麓(嬬恋村ほか)	10月下旬に2泊3日	群馬県の浅間山北麓地域において、その特徴的な火山地形や過去の災害(特に1783年の天明3年の噴火災害)と現在の防災について、また浅間山北麓ジオパークでの諸活動を中心に、地域資源の保全とそれを活かしたツーリズムなどに関して、関係施設や機関を訪ね、地形・地質、景観調査などを実施する。	後期 火・4
須山 聡	E	豊年祭の参与観察	奄美大島宇検村佐念・部連集落	8月8～11日 and/or 9月中旬	旧暦8月15日に開催される年中行事である「豊年祭」を参与観察し、行事の運営や参加者の行動を記録する。佐念・部連はともに人口30人たらずの小さな集落であり、豊年祭の準備・実行の人手が足りない。単に祭りを見物するのではなく、豊年祭の担い手としての役割が期待される。住民のみならずとも豊年祭に関わることで、集落の維持・存続に関する知見を得る。今年は部連の豊年祭が9月になる可能性もある。	後期 金・4
西山弘泰	F	宇都宮市における中心市街地の現状と課題	栃木県宇都宮市	10月および11月(1泊2日×2回)	栃木県宇都宮市を事例に調査を行う。文献や統計分析、現地調査から当該地域の自然環境や歴史・文化、産業、人口などの特徴を見出す技法を身に着ける。1回目の巡検では、大まかに宇都宮市の現況を把握し、2回目の巡検では、班ごとにテーマを設けて調査を行ってもらう。なお、左に示した2回の現地調査以外にも現地に日帰りで赴いてもらう可能性がある。また、毎回課題が出るので、課題に取り組む時間を確保しておくように。	後期 火・4

地域環境演習(3年選択必修)

教員名	記号	演習テーマ	演習内容等	曜・時限
江口 卓	A	気候景観とモンスーン	気候に関する論文の講読を中心に行う。前期は気候景観に関する論文の講読を行い、後期に小気候に関する現地調査を長野県で行う。後期は、アジアモンスーンに関する論文講読を中心に進める。	水・4

地域環境調査法(3年選択必修)

教員名	記号	調査法テーマ	調査地域	調査期間	調査内容等	曜・時限
鈴木重雄	C	三好ジオパークの自然環境と人の関わり	徳島県三好市	10月上旬～中旬の3泊4日	四国山地の中央に位置する三好ジオパークは、吉野川沿いの低地から標高1955 mの剣山にいたるまで、標高に応じて多様な植生が見られる。授業では、それらの植生に加えて地形・気候・水文などの自然環境のほか、半自然草原、棚田、段々畑など里地景観などについて調査テーマを決め、現地調査を実施する。現地調査前には文献の講読を行い、調査計画を立案し、調査後は調査結果を報告書にまとめる。	水・5
田中 靖	D	伊豆大島の自然と環境	伊豆大島	10月中旬に3泊4日を予定	火山の自然環境を総合的に学ぶ。1986年噴火後の地表面の変化、2013年土砂災害後の地形変化、裏砂漠の植生変化、火山地質と噴火履歴、水源の分布と水質、防災計画などについて班別調査実習を行い、レポートにまとめる。前期に測量や衛星画像解析などの調査技術を中心に学び、後期に現地調査とレポートの執筆・報告書編集作業を行う予定。	月・3
平井幸弘	E	湖沼をめぐる環境問題とワイズユース	北海道オホーツク海沿岸のサロマ湖・能取湖・網走湖地域	7月上旬に3泊4日	北海道オホーツク海沿岸のサロマ湖・能取湖・網走湖を対象に、海跡湖に特徴的な砂州、湖岸低地、デルタの各地形や、本地域で直面している環境問題(砂州の海岸侵食、湖水の富栄養化、湖水への塩水侵入問題など)、地域資源の持続的利用などについて、主に自然地理学的な視点からの現地調査、および関連する施設、機関、団体を対象に聞き取り調査を実施する。	水・4
小野映介	F	自然災害から人々を守るために地理学は何ができるか	栃木県宇都宮市	10月～11月(2泊3日)	近年、自然災害の激甚化が問題となっている。地理学は、そうした問題解決の鍵を握る学問分野である。このコースでは、洪水災害や地震災害に焦点を当て、災害に対する脆弱性が生じる構造を明らかにするとともに、災害弱者の命を守るための方策を探る。卒業論文の執筆にあたって必要となる現地調査の方法やデータのまとめ方、事象の考察の方法を学ぶ。	水・3

*演習と調査法、地域調査入門と演習または調査法を履修することも可能です。履修希望者が多い場合は、人数を調整することがあります。